

## 意見交換会実施報告書

令和5年 9月 5日

赤穂市議会議長 様

建設水道委員会委員長 山田 昌弘

建設水道委員会は、下記により意見交換会を実施したので報告する。

### 記

開催日時	令和5年 8月17日(木) 午前10時00分～11時30分
開催場所	赤穂市役所 6階 大会議室
意見交換会テーマ	赤穂市の活性化に係るにぎわいづくりの取組みについて
出席委員	代表者：山田 昌弘 前田 尚志 司会者：榊 悠太 山野 崇 記録者：深町 直也 田渕 和彦
相手方団体名 及び参加者数	赤穂塩まつり実行委員会 えん結びプロジェクト実行委員会 各実行委員会役員 6名
主な意見等	<ul style="list-style-type: none"><li>・市民の夕べが無くなったことが大きく、子どもたちの思い出を作る場所が無くなってしまった。赤穂の子どもたちに思い出を残してほしい。</li><li>・塩まつりの実行委員が4人しかおらず大変な状況。</li><li>・先人たちの想いが赤穂を作り、それに感謝するためにも、塩を通じて学んでほしい。</li><li>・赤穂市の塩に子どもたちに興味を持ってもらいたい。子どもたちに塩の工作などで楽しんでもらえてよかった。</li><li>・各学校の校長先生に説明して、全面的に協力してくれた。</li><li>・一人の病人も出さなかったことは大満足。</li><li>・今後も議会・行政に協力してほしい。</li><li>・補助金だけではなかなかできない。</li><li>・少人数で続けていくのは大変。もっと30代や40代が入ってくる体制を作らないといけない。</li><li>・後の世代のために頑張らないといけない。</li><li>・市外に行ってしまう若者に赤穂のイベントに参加してほしい。</li><li>・人づくりが今後の課題。</li></ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地元で行う場合には、自治会により能力差があり、協力を得ることが難しい。</li> <li>・上から目線ではなく子どもたちの目線で行うことが大事。</li> <li>・行政の塩についてのPRが足りていないと感じている。</li> <li>・若い人たちの出会いの場が少ない状況から、えん結びプロジェクトを行っている。</li> <li>・結婚式や写真を形として残してほしい。</li> <li>・親の想いがなかなか子どもたちに伝わっていない。</li> </ul>
委員会のコメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会としてもサポートしていきたい。</li> <li>・賑わいづくりに強い思いを聞かせていただき良かった。</li> <li>・活動に頭が下がる思い。</li> <li>・議会や市のサポートが足りていない。</li> <li>・ネットワーク作りが重要。</li> </ul>